

2025-26 Rotary International District 2610
Governor's Monthly Letter



石川県小松市團十郎芸術劇場うらら

2025
10
October
No.4

月 信

Contents

- 2 ガバナーメッセージ
- 4 地区大会ご案内
- 6 2024-25年度地区会計報告
- 19 委員会報告
- 25 米山学友会総会報告
- 26 米山奨学生「一人一花 in 能登半島」参加報告
- 28 ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告
- 31 ロータリー財団グローバル補助金VTT報告
- 33 行事予定(10月・11月・12月)
- 34 会員数報告
- 35 R財団・米山記念奨学会寄付者一覧/会員異動



国際ロータリー第2610地区
ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所
〒921-8012 石川県金沢市本江町 1-18
TEL 076-292-2610
FAX 076-292-2613

Governor's Message

ガバナーメッセージ



よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー第2610地区
2025-26年度 ガバナー

小山 英一（小松東RC）

10月は「ロータリー米山月間」です。

10月はロータリー「米山月間」です。米山記念奨学会事業は、日本のロータリーが世界に誇る、最大規模の民間奨学事業であり、1952年に始まって以来、70年以上の歴史を刻んでまいりました。その歩みは、ロータリアン一人ひとりの思いと献身、そして日本全国のクラブの理解と協力によって支えられてきたものです。この奨学事業は日本人初代RI会長（東京ロータリークラブ）の米山梅吉氏が「日本と世界の懸け橋となる人材育成」を重視していたことから、その遺志を継ぐ形で設立に至ったと、お聞きしています。米山奨学事業の特色は、単に海外からの留学生に経済的な支援を行うだけでなく、ロータリーの理念を伝え、奨学生とカウンセラー、お世話クラブの会員が心の交流を重ねる点にあります。これにより、学びの支援を超えて文化や価値観を分かち合い、国境を越えた友情と信頼を築くことができます。ここに、他の奨学事業にはない、米山記念奨学会事業の真価があるといえるでしょう。

これまでに、累計で2万人を超える米山奨学生が、日本各地で学び、やがて、それぞれの国に帰り、研究者、経営者、外交官、教育者など多方面で活躍しています。彼らはロータリーとの出会いを人生の財産とし、「日本と世界を結ぶ懸け橋」として活動が続けています。米山奨学生同窓会「米山学友会」は今や世界各地に広がり、国際理解と平和の推進に寄与しているのです。ちなみに2610地区米山学友会は本年度創立20周年を迎えました。同窓生だけでなく、現役奨学生とロータリアンで組織されていることに他地区にはない特徴があります。

Governor's Message

ガバナーメッセージ

さて、私自身、ガバナーとして63ロータリークラブ、衛星クラブ、ローターアクトクラブの活動を支援・激励させていただいている一方、自身初の米山奨学生カウンセラーとなって、受入れ奨学生と共に活動し、学ばせていただいております。ですから、地区内の多くの米山奨学生と触れ合う機会にも恵まれております。その度に、米山奨学生の真摯な学びの姿勢、日本語の上達ぶり、温かな表情への変化、そして「恩返しをしたい」と語る素直な心に深く感銘を受けます。奨学金をただ受け渡す、受け取るだけでなく、そこに添えられたお世話クラブの皆さんやカウンセラーの温かい心と優しいまなざしが、奨学生にとっては、何よりの励ましとなっていると感じます。

世界が分断と対立の影を抱える今だからこそ、米山記念奨学会事業の意義は、ますます重みを増していると思います。異なる文化を持つ若者同士が共に学び合い、相互理解を深めていくことこそが、平和への確かな道筋となるからです。ロータリーが育んできた「超我の奉仕」の精神は、奨学生たちを通じて未来へと受け継がれています。

その具体的行動が「2028年米山学友会世界大会IN能登」2610地区開催決定です。能登半島地震・豪雨で被災した皆さんに元気を取り戻していただきたいという気持ちの現れです。2610地区米山学友会範会長を中心に、開催に向けて、世界の学友会の皆さんやロータリアンと手を取り合って取り組んでいただきたいと思います。我々2610地区ロータリアンも全力で応援していきましょう。

結びに、2610地区すべてのクラブ会員の皆さま、この10月を一つの契機に、改めて米山記念奨学会事業とは何か？その価値を見つめ直し、その発展のためにできることを一歩進めていただけたらと考えます。寄付の継続はもちろん大切ですが、それに加えて、米山奨学生を実際に受け入れるクラブ環境を整えていただき、積極的に関わり、共に奉仕に汗して、一緒に食事をしたり、語り合う時間を持っていただきたいと思います。その一つひとつの交流の積み重ねが、やがて国と国を結ぶ大きな懸け橋となります。

ロータリー最大の財産は会員であり、人とひととのつながりです。米山記念奨学会事業はそのことを如実に示してくれる活動でもあります。私たちが日々大切にしている「四つのテスト」は、奨学生にとっても人生を支える羅針盤となるでしょう。

どうか皆さん、「米山月間」を機会に、地区全体で米山記念奨学事業を再確認し、未来へとつなげる契機としていただきたいと願います。そして、奨学生たちが「日本で学んで良かった」「ロータリアンと出会えて良かった」と心から思えるような環境を、ともに築いてまいりましょう。

地区大会ご案内

Rotary
District 2610

よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー第2610地区 2025-26年度

地区大会

地区大会
テーマ

未来に夢と希望を持って進もう

1st Day
2025
10月25日(土)
指導者育成セミナー

【会場】石川県小松市團十郎
芸術劇場うらら
石川県小松市土居原町710番地

- 【講演1】 桑澤 一郎 氏
演題 「行動計画へ3年間の目標」
- 【講演2】 服部 陽子 氏
演題 「居心地のよいクラブ作り」
- 【講演3】 北 清治 氏
演題 「ロータリーの主役はクラブ
クラブの主役はあなたです」

2nd Day
2025
10月26日(日)
本会議

【会場】石川県小松市團十郎
芸術劇場うらら
石川県小松市土居原町710番地

- 【特別講話】 千 玄室 宗匠
- 【記念講演】 松下 由樹 氏 アシスタント 水牧 貴子 氏
演題 「自己理解・多様性理解を深める
コミュニケーションスタイルを取り入れよう」
- 【スペシャルトークセッション】 常盤 貴子 氏
演題 「能登の思い出、今、そしてこれから」



2025-26年度地区テーマ 『みんなで参加しよう みんなで行動しよう』



国際ロータリー第2610地区
2025-26年度ガバナー

小山 英一



地区大会実行委員長

中山 春比古

国際ロータリー第2610地区の皆様へごあいさつ

今秋10月25日(土)・26日(日)小山ガバナー年度の地区大会開催にあたりご挨拶とお願いをさせていただきます。ホストクラブの小松シティロータリークラブ、小松東ロータリークラブ、並びにコ・ホスト6クラブの皆様のご協力により地区大会が開催出来ますことに対し深く感謝を申し上げます。

2日間のプログラムを通じて、2610地区のロータリアンの果たすべき役割を考える機会となれば幸いです。皆様から「参加しよかった」、「記憶に残る有意義な時間となった」と思っていたら、特に若いメンバーにとって「ロータリーの未来」を考える貴重な機会となるように準備を進めております。どうぞ多数の方々のご登録とご参加を心よりお待ちしております。



スペシャルトークセッション

常盤 貴子 氏

神奈川県出身。1993年女優デビュー。ドラマ『愛していると言ってくれ』『Beautiful Life』『グッドワイフ』、映画『20世紀少年』など、数多くの作品に出演。

2024年1月1日に被災した能登半島への物資の支援や住民との対話を通して、「声なき声」に寄り添う行動を続けてこられた常盤貴子さん。地域の伝統と暮らしに敬意を表しながら、現場の今を伝える姿勢は多くの共感と感動を呼んでいます。

今回のスペシャルトークセッションでは、人と人との繋がりを大切に、行動で思いを届ける常盤貴子さんに「能登への想い」をお伺いします。

地区大会ご案内

国際ロータリー第2610地区 2025-26年度

地区大会プログラム

Rotary
District 2610

よいことの
ために
手を取りあおう

1st Day

10月25日土

【会場】石川県小松市團十郎
芸術劇場うらら

4委員会

12:00 受付開始
13:00 地区大会4委員会

13:00 受付
13:30 開会点鐘 ガバナー挨拶
13:40 【講演】桑澤 一郎氏
14:30 米山学友会報告
休憩
14:50 【講演】服部 陽子氏
休憩
15:50 【講演】北 清治氏
16:35 4委員会報告
16:40 講評
16:50 閉会点鐘



桑澤 一郎氏
国際ロータリー第
2600地区2021-22
年度ガバナー(茅野
RC)



服部 陽子氏
国際ロータリー第
2750地区2018-19
年度ガバナー(東京
広尾RC)



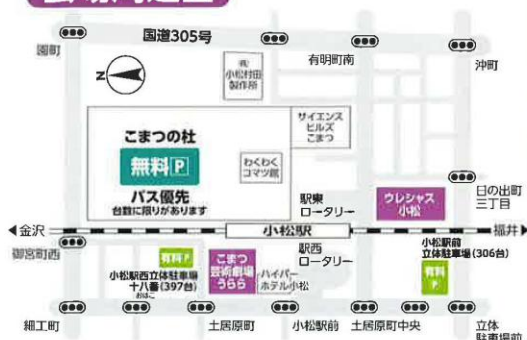
北 清治氏
国際ロータリー第
2770地区2004-05
年度ガバナー(浦和
東RC)

🎉 パストガバナーと語ろう

開会17:20~(受付開始17:00~)

【会場】ウレシャス小松 2F こまつ北電ホール

会場周辺図



2nd Day

10月26日日

【会場】石川県小松市團十郎
芸術劇場うらら

11:30 受付
オープニングアトラクション
12:30 開会点鐘
12:40 国歌・ロータリーソング斉唱
手話による「四つのテスト」黙祷
12:50 ガバナー挨拶 地区報告 表彰
13:30 来賓祝辞
13:45 【特別講話】千 玄室 大宗匠
14:05 現状報告
休憩
14:35 【記念講演】松下 由樹氏
休憩
15:45 【スペシャルトークセッション】常盤 貴子氏
16:45 ローターアクト・インターアクト・国際青少年交換学生・米山記念奨学生紹介
17:15 次期開催地発表等
17:30 閉会点鐘

特別講話 千 玄室 大宗匠

裏千家 前家元/公益財団法人ロータリー日本財団理事長
京都RC所属

<プロフィール>

大正12年京都府生。文学博士。昭和39年千利休居士15代家元を継承。平成14年嫡男に家元を譲座し、千 玄室に改名。主な役職に外務省参与、ユネスコ親善大使、日本・国連親善大使、在京都ペルー共和国名誉領事、京都大学大学院特任教授、ハワイ大学教授。文化勲章、内閣総理大臣顕彰、レジオン・ドヌール勲章コマンドゥール(仏)等多数受章。国内外で名誉市民、名誉博士号を多数受けている。

記念講演 松下 由樹氏

<プロフィール>

●コミュニケーション リアン代表(研修講師/ライフコーチ/ストレングスコーチ)
●NPO法人ヘルスコーチ・ジャパン:クラスコーチ/メンターコーチ
●国際コーチング連盟ジャパン:Code&CCアンバサダー

アシスタント

水牧 貴子氏
富山大手町RC所属

<プロフィール>

ガーデンライフみずまき 代表
国際コーチング連盟認定ACCコーチ

🎉 大懇親会 🎉

開会18:00~ 閉会19:45

【会場】ウレシャス小松 2F こまつ北電ホール

皆様方多数のご登録をお待ち致しております

ホストクラブ/小松東RC 小松シティRC コ・ホストクラブ/小松RC 能美RC 山中RC 加賀RC 加賀中央RC 加賀白山RC
お問い合わせ 国際ロータリー第2610地区 2025-26年度地区大会事務局/ TEL(0761)20-2610 / FAX(0761)20-2600 / E-mail: 25-26chikutaikai@komaerc.jp

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年 7月1日～2025年6月30日

【地区資金収支総括表】

	前年度繰越 (A)	期間総収入 (B)	期間総支出 (C)	次期繰越 (A+B-C)
一般会計	20,000,000	16,311,547	26,868,335	9,443,212
国際青少年交換委員会	0	6,551,378	5,988,723	562,655
RI規定審議会議員派遣	1,259,106	243,988	1,503,094	0
災害等対策積立基金	4,426,342	4,431,774	3,001,650	5,856,466
地区特別基金(能登半島地震)	266,303,307	106,124,232	134,065,088	238,362,451
計	291,988,755	133,662,919	171,426,890	254,224,784
地区ロータリー米山記念奨学金	0	3,494,321	4,158,319	△ 663,998
ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所	0	13,706,987	14,929,782	△ 1,222,795
ロータリー地区補助金	0	11,351,362	11,351,362	0
ロータリー財団グローバル補助金	7,850,016	7,700,000	15,550,016	0
計	7,850,016	36,252,670	45,989,479	△ 1,886,793
合 計	299,838,771	169,915,589	217,416,369	252,337,991

【一般会計】

科目	前期決算額	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
会費収入	8,081,020	11,668,000	12,032,050	△364,050	
地区人頭賦課金	5,718,805	9,662,100	9,588,290	73,810	上期@2,180×2,104名、下期@2,335×2,142名
ロータリー文庫協力金	460,100	428,000	424,600	3,400	上期@100×2,104名、下期@100×2,142名
ガバナー会運営協力金	460,100	428,000	424,600	3,400	上期@100×2,104名、下期@100×2,142名
平和奨学生支援金	32,445	32,100	32,130	△30	下期@15×2,142名
RIJYEM維持協力金	460,100	428,000	424,600	3,400	上期@100×2,104名、下期@100×2,142名
YPLI保険加入金	170,660	149,800	147,280	2,520	上期@70×2,104名
会費(RLI受講料)	778,810	540,000	990,550	△450,550	運営調整金
雑収入	225	0	6,262	△6,262	
雑収入	225		6,262	△6,262	
他会計からの繰入金収入	4,794,772	0	4,273,235	△4,273,235	
特別会計からの繰入金収入	4,448,035		702,560	△702,560	当期:RI規定審議会議員派遣特別会計から702,544円他
地区研修・協議会補助費戻入収入			503,298	△503,298	運営調整金
地区大会剰余金戻入収入	346,737		3,067,377	△3,067,377	運営調整金
事業活動収入計	12,876,017	11,668,000	16,311,547	△4,643,547	

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【一般会計】

科目	前期決算額	予算額	決算額	差異	備考
事業活動支出					
事業費支出	17,209,258	24,456,629	21,627,960	2,828,669	
地区大会費	808,410	700,000	1,104,223	△404,223	運営調整金を充当
指導者育成研修セミナー補助費	507,051	600,000	300,000	300,000	
チーム研修セミナー補助費		600,000	544,137	55,863	
会長エレクト研修セミナー補助費	350,532	700,000	1,610,663	△910,663	運営調整金を充当
地区研修・協議会費補助費	300,022	400,000	400,000	0	
IM費(補助費)	600,000	900,000	700,000	200,000	
全国会議会費	1,803,984	2,479,000	2,479,000	0	予備費充当679,000
地区役員会費	1,247,416	1,755,514	1,755,514	0	予備費充当487,514
戦略計画策定特別会議	51,604	100,000	7,100	92,900	
能登半島地震復興支援会議・支援推進本部		500,000	207,422	292,578	
諮問・指名委員会	226,364	300,000	128,708	171,292	
財務・監査委員会	304,287	300,000	79,892	220,108	
危機管理委員会		70,000	48,000	22,000	
表彰審査委員会		5,000		5,000	
雑誌委員会		5,000		5,000	
RLI委員会	995,493	1,240,000	1,398,061	△158,061	運営調整金を充当
会員拡大増強委員会	11,515	120,000	88,190	31,810	
DEI委員会	103,757	160,000	95,020	64,980	
公共イメージ委員会	1,866,517	2,390,000	2,081,398	308,602	
規則・手続・情報委員会		207,695	207,695	0	予備費充当132,695
職業奉仕小委員会	86,649	120,000	93,030	26,970	
社会奉仕小委員会		100,000	29,000	71,000	
国際奉仕小委員会	362,318	315,000	192,667	122,333	
国際青少年交換委員会		746,000		746,000	
ローターアクト委員会	1,039,000	1,190,000	1,120,000	70,000	
インターアクト委員会	2,766,174	3,190,000	2,909,851	280,149	
ロータリー財団委員会	1,081,045	1,440,000	1,403,664	36,336	
ロータリー財団監査委員会		20,000		20,000	
米山記念奨学会委員会	1,000,000	2,000,000	854,145	1,145,855	
ロータリー文庫協力金	494,000	491,700	491,700	0	予備費充当63,700
ガバナー会運営協力金	494,000	491,700	491,700	0	予備費充当63,700
平和奨学生支援金	37,530	37,800	37,260	540	
RIJYEM維持協力金	494,000	504,000	491,700	12,300	
YPLI保険加入金	177,590	178,220	178,220	0	予備費充当1,820
補助金(各クラブへ)		100,000	100,000	0	予備費充当100,000
管理費支出	690,021	2,595,000	1,509,425	1,085,575	
通信・運搬費	7,610		1,010	△1,010	
消耗品費			770	△770	
保管料	94,285	95,000	94,285	715	
支払手数料	177,870	400,000	179,960	220,040	
委託費		1,400,000	1,225,900	174,100	
雑支出	410,256	700,000	7,500	692,500	
他会計への繰入金支出	927,132	4,256,000	3,730,950	525,050	
国際青少年交換委員会特別会計繰出金		874,000	771,000	103,000	上期@1,200×329名、下期@1,100×342名
RI規定審議会議員派遣費特別会計繰出金		38,000	32,900	5,100	上期@100×329名
ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所会計繰出金	927,132	1,862,000	1,643,950	218,050	上期@2,450×329名、下期@2,450×342名
地区大会分担金被災会員減免支援金		1,482,000	1,283,100	198,900	@3,900×329名
事業活動支出計	18,826,411	31,307,629	26,868,335	4,439,294	
事業活動収支差額	△5,950,394	△19,639,629	△10,556,788	△9,082,841	
Ⅱ投資活動収支の部					
投資活動収支差額		0	0	0	
Ⅲ財務活動収支の部					
財務活動収支差額		0	0	0	
Ⅳ予備費支出					
予備費		1,888,800		360,371	
		△1,528,429			予備費使用
当期収支差額	△5,950,394	△20,000,000	△10,556,788	△9,443,212	
前期繰越収支差額	25,950,394	20,000,000	20,000,000	0	
次期繰越収支差額	20,000,000	0	9,443,212	△9,443,212	

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【国際青少年交換委員会】

科目	前期決算額	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
会費収入	5,061,100	5,796,000	5,652,000	144,000	
地区人頭賦課金	5,061,100	4,922,000	4,881,000	41,000	上期@1,200×2,104名、下期@1,100×2,142名
特別地区人頭賦課金（支援金）		874,000	771,000	103,000	上期@1,200×329名、下期@1,100×342名
雑収入	8	0	678	△678	
雑収入	8		678	△678	
他会計からの繰入金収入	0	746,000	898,700	△152,700	
一般会計からの繰入金収入		746,000		746,000	
特別会計からの繰入金収入			898,700	△898,700	ロータリー財団地区補助金特別会計から898,700円
事業活動収入計	5,061,108	6,542,000	6,551,378	△9,378	
事業活動支出					
事業費支出	4,051,846	6,392,000	5,852,570	539,430	
長期交換学生受入費	1,500,000	3,300,000	2,850,000	450,000	
短期交換学生派遣費	1,068,232				
青少年事業合同キャンペーン		900,000	1,683,286	△783,286	ロータリー財団地区補助金特別会計から繰入金898,700円を充当
事業費	1,386,348	1,922,000	1,270,985	651,015	
委員会費	97,266	120,000	48,299	71,701	
委員会DVD製作費		150,000		150,000	
管理費支出	159,300	150,000	136,153	13,847	
旅費交通費	57,384				
通信・運搬費	91,356	150,000	74,953	75,047	
消耗品費			15,840	△15,840	
支払手数料	10,560		19,360	△19,360	
雑支出			26,000	△26,000	
他会計への繰出額支出	849,962				
一般会計へ戻入	849,962				
事業活動支出計	5,061,108	6,542,000	5,988,723	553,277	
事業活動収支差額	0	0	562,655	△562,655	
II 投資活動収支の部					
投資活動収支差額	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部					
財務活動収支差額	0	0	0	0	
IV 予備費支出					
当期収支差額	0	0	562,655	△562,655	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	562,655	△562,655	

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【米山記念奨学会委員会】

科目	前期決算額	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
補助金等収入	1,624,015	1,464,500	2,638,905	△1,174,405	
奨学会交付金	1,624,015	1,464,500	2,638,905	△1,174,405	
雑収入	3	0	1,271	△1,271	
雑収入	3		1,271	△1,271	
他会計からの繰入金収入	1,000,000	2,000,000	854,145	1,145,855	
一般会計からの繰入金収入	1,000,000	2,000,000	854,145	1,145,855	
事業活動収入計	2,624,018	3,464,500	3,494,321	△29,821	
事業活動支出					
事業費支出	1,800,672	2,458,300	3,033,424	△575,124	
事業費	1,800,672	2,408,300	3,005,379	△597,079	
委員会費		50,000	28,045	21,955	
管理費支出	33,830	1,006,200	1,124,895	△118,695	
通信運搬費	28,110				
支払手数料	5,720		1,100	△1,100	
運営管理費		1,000,000	968,000	32,000	
雑支出		6,200	155,795	△149,595	
他会計への繰出金支出	789,516				
一般会計へ戻入	789,516				
事業活動支出計	2,624,018	3,464,500	4,158,319	△693,819	
事業活動収支差額	0	0	△663,998	663,998	
II 投資活動収支の部					
投資活動収支差額	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部					
財務活動収支差額	0	0	0	0	
IV 予備費支出					
当期収支差額	0	0	△663,998	663,998	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	△663,998	663,998	

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【RI 規定審議会代表議員派遣費】

科目	前期決算額	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
会費収入	243,800	252,000	243,300	8,700	
RI規定審議会代表議員派遣費	243,800	214,000	210,400	3,600	上期@100×2,104名
特別地区人頭賦課金(支援金)		38,000	32,900	5,100	上期@100×329名
雑収入	6	0	688	△688	
雑収入	6		688	△688	
事業活動収入計	243,806	252,000	243,988	8,012	
事業活動支出					
管理費支出	0	800,000	800,550	△550	
旅費交通費		800,000	800,000	0	
支払手数料			550	△550	
他会計への繰出金支出	0	0	702,544	△702,544	
一般会計へ戻入			702,544	△702,544	
事業活動支出計	0	800,000	1,503,094	△703,094	
事業活動収支差額	243,806	△548,000	△1,259,106	663,998	
II 投資活動収支の部					
投資活動収支差額	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部					
財務活動収支差額	0	0	0	0	
IV 予備費支出					
当期収支差額	243,806	△548,000	△1,259,106	711,106	
前期繰越収支差額	1,015,300	1,259,100	1,259,106	△6	
次期繰越収支差額	1,259,106	711,100	0	711,100	

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【災害等対策積立基金】

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
経常収益			
受取寄付金	4,429,405	4,823,251	△393,846
特別会計寄付金受入	4,429,405	4,823,251	△393,846
雑収益	2,369	23	2,346
雑収益	2,369	23	2,346
経常収益計	4431774	4823274	△391,500
経常費用			
事業費	3,000,000	5,349,670	△2,349,670
義援金・支援金・寄附金	3,000,000	5,349,670	△2,349,670
管理費	1,650	2,640	△990
支払手数料	1,650	2,640	△990
他会計への繰出額	0	2,808,557	△2,808,557
一般会計へ戻入		2,808,557	△2,808,557
経常費用計	3,001,650	8,160,867	△5,159,217
評価損益等調整前当期経常増減額	1,430,124	△3,337,593	4,767,717
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,430,124	△3,337,593	4,767,717
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,430,124	△3,337,593	4,767,717
一般正味財産期首残高	4,426,342	7,763,935	△3,337,593
一般正味財産期末残高	5,856,466	4,426,342	1,430,124
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,856,466	4,426,342	1,430,124

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【地区特別基金】

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
経常収益			
受取寄付金	105,999,900	316,597,337	△210,597,437
受取寄付金	105,999,900	316,597,337	△210,597,437
雑収益	124,332	60	124,272
雑収益	124,332	60	124,272
経常収益計	106,124,232	316,597,397	△210,473,165
経常費用			
事業費	133,930,374	50,000,000	83,930,374
義援金・支援金・寄附金	133,930,374	50,000,000	83,930,374
管理費	134,714	294,090	△159,376
人件費		206,550	△206,550
通信運搬費	12,040	48,180	△36,140
消耗品費	2,056		2,056
支払い手数料	94,160		94,160
雑費	26,458	39,360	△12,902
経常費用計	134,065,088	50,294,090	83,770,998
評価損益等調整前当期経常増減額	△27,940,856	266,303,307	△294,244,163
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△27,940,856	266,303,307	△294,244,163
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△27,940,856	266,303,307	△294,244,163
一般正味財産期首残高	266,303,307	0	266,303,307
一般正味財産期末残高	238,362,451	266,303,307	△27,940,856
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	238,362,451	266,303,307	△27,940,856

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年 7月1日～2025年6月30日

【ロータリー財団地区補助金】

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
経常収益			
受取補助金等	11,351,362	12,798,271	△1,446,909
ロータリー財団交付金	11,155,760	11,339,220	△183,460
補助金戻入額(クラブから)	195,602	1,459,051	△1,263,449
経常収益計	11,351,362	12,798,271	△1,446,909
経常費用			
事業費	10,428,352	12,772,751	△2,344,399
補助金(クラブへ)	9,998,095	9,589,865	408,230
ロータリー財団へ返金	95,813	2,804,217	△2,708,404
会議・研修費	334,444	378,669	△44,225
管理費	24,310	25,520	△1,210
支払手数料	24,310	25,520	△1,210
他会計への繰出額	898,700	0	898,700
国際青少年交換委員会特別会計繰出金	898,700		898,700
経常費用計	11,351,362	12,798,271	△1,446,909
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【ロータリー財団グローバル補助金】

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
受取補助金等	7,700,000	7,850,000	△150,000
ロータリー財団交付金	7,700,000	7,850,000	△150,000
雑収益	0	16	△16
雑収益		16	△16
經常収益計	7,700,000	7,850,016	△150,016
經常費用			
事業費	15,550,000		15,550,000
グローバル補助金(奨学金)	15,550,000		15,550,000
他会計への繰出額	16	0	16
一般会計へ戻入	16		16
經常費用計	15,550,016	0	15,550,016
評価損益等調整前当期經常増減額	△7,850,016	7,850,016	△15,700,032
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△7,850,016	7,850,016	△15,700,032
經常外増減の部			
經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△7,850,016	7,850,016	△15,700,032
一般正味財産期首残高	7,850,016	0	7,850,016
一般正味財産期末残高	0	7,850,016	△7,850,016
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	7,850,016	△7,850,016

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

【ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所会計】

科目	前期決算額	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部					
事業活動収入					
会費収入	12,652,750	12,348,000	12,046,650	301,350	
地区人頭賦課金	12,652,750	10,486,000	10,402,700	83,300	上期@2,450×2,104名、下期@2,450×2,142名
特別地区人頭賦課金(支援金)		1,862,000	1,643,950	218,050	一般会計から繰入：上期@2,450×329名、下期@2,450×342名
補助金等収入	1,416,090	1,658,724	1,658,724	0	
RI交付金	1,416,090	1,658,724	1,658,724	0	
雑収入	34	0	1,613	△1,613	
雑収入	34		1,613	△1,613	
他会計からの繰入額	927,132	0	1,613	△1,613	
一般会計からの繰入額	927,132		1,613	△1,613	
事業活動収入計	14,996,006	14,006,724	13,706,987	299,737	
事業活動支出					
事業費支出	1,463,148	1,452,000	2,085,206	△633,206	
公式訪問経費	512,000	512,000	915,386	△403,386	
他地区大会参加費	59,000	120,000	440,860	△320,860	
他地区大会旅費	112,328	160,000	78,960	81,040	
会議・研修費	201,320				
義援金・支援金・寄附金	278,500	360,000	350,000	10,000	
国際協議会補助費	300,000	300,000	300,000	0	
管理費支出	13,532,858	12,554,724	12,844,576	△289,852	
人件費	10,125,026	9,294,724	10,127,922	△833,198	予備費充当250,724
旅費交通費	130,000	80,000	49,797	30,203	
通信・運搬費	575,396	600,000	239,757	360,243	
消耗品費	1,173,933	960,000	1,165,905	△205,905	
家賃・水光熱費	712,624	936,000	1,024,944	△88,944	
支払手数料	48,400	84,000	54,890	29,110	
雑支出	767,479	600,000	181,361	418,639	
事業活動支出計	14,996,006	14,006,724	14,929,782	△923,058	
事業活動収支差額	0	0	△1,222,795	1,222,795	
II 投資活動収支の部					
投資活動収支差額	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部					
財務活動収支差額	0	0	0	0	
IV 予備費支出					
予備費		250,724		0	
		△250,724			予備費使用
当期収支差額	0	0	△1,222,795	1,222,795	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	△1,222,795	1,222,795	

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

【財産目録】

2025年6月30日現在

(単位： 円)

	勘定科目	銀行口座	残高
一般会計	小口現金		81,621
	普通預金	北陸銀行新神田支店 6082245	7,783,390
	未収入金		1,529,485
	前渡金		828,427
	未払金		647,711
	前受金		132,000
国際青少年交換委員会特別会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6082192	191,471
	未収入金		575,987
	前渡金		33,510
	未払金		238,313
米山記念奨学会委員会特別会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6082183	1,772,318
	未払金		2,436,316
RI規定審議会代表議員派遣費特別会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6082174	702,544
	未払金		702,544
災害等対策積立基金特別会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6094040	5,856,466
地区特別基金特別会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6082218	104,777,005
	〃	北陸銀行新神田支店 6096017	128,927,604
	合計		233,704,609
	未収入金		4,664,500
	未払金		6,658
ロータリー財団地区補助金特別会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6095815	74,687
	未収入金		21,126
	未払金		95,813
ガバナー・ガバナーエレクト合同事務所会計	普通預金	北陸銀行新神田支店 6082236	499,609
	未収入金		17,761
	未払金		1,655,353
	預り金		84,812

地区会計報告

2024－25年度 決算報告書

【2024－25年度 地区大会収支決算書】

■収入の部

項目	予算	決算	差引額	備考
地区大会分担金	9,555,000	9,488,700	66,300	3,900円×2,433名
地区大会登録料(会員)	13,950,000	13,950,000	0	15,000円×930名
登録料(家族)	20,000	44,000	△24000	4,000円×11名
登録料(被災会員・米山生・学友会・RAC)	876,000	836,000	40,000	4,000円×209名
特別招待者登録料(他地区ガバナー・パートナー)	255,000	277,000	△22,000	17地区ガバナー・パートナー26名
RI会長代理・晩餐会	3,716,000	3,587,000	129,000	20,000円×会員150名 他地区来賓
雑収入(祝儀等)	30,000	140,502	△110,502	祝儀・利息・委員会コラーレ備品使用料
地区一般会計からの繰り入れ	600,000	600,000	0	指導者育成セミナー補助費
黒部市商工観光課から開催補助金	0	99,000	△99,000	黒部市コンベンション開催支援補助金
合 計	29,002,000	29,022,202	△20,202	

■支出の部

項目	予算	決算	差引額	備考
総務 計	3,585,370	4,029,656	△444,286	事務局経費、会議費、キャラバン経費等
指導者育成セミナー関係費	800,000	652,983	147,017	
RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会関係	4,559,400	4,759,180	△199,780	
RI会長代理・来賓関係費	880,000	695,120	184,880	記念品、送迎費用等
特別講演会・式典・本会議関係費	3,851,500	3,137,221	714,279	
大懇親会関係費	10,070,000	9,579,903	490,097	
記録・情報発信関係費	2,862,000	3,100,762	△238,762	
地区大会記念事業	2,000,000	2,000,000	0	ポリオ寄付→地区一般会計へ戻入れ(次年度繰越金)
予備費	393,730	0	393,730	
地区一般会計へ返金		1,067,377	△1,067,377	余剰金を返金
合 計	29,002,000	29,022,202		

監査報告書

国際ロータリー第 2610 地区
ガバナー 大橋 聡司 殿

私達は、2024 年 7 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日にいたる事業年度の一般会計、特別会計およびガバナー・ガバナーエレクト合同事務所会計の貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書ならびに 2025 年 6 月 30 日現在の財産目録を監査いたしました。

監査の結果、本会計事務は適正に執行されており、当該事業年度の財産、純資産の増減および収支、ならびに財産目録は正確であると認めます。

2025 年 9 月 7 日

国際ロータリー第 2610 地区 2024-25 年度

地区監査委員長 南 昌 樹

地区監査委員 原 勉

地区監査委員 中 村 英 一

委員会報告

地区RLI 委員会 委員長

八木 良彦 (白山RC)

■第2回RLI 委員会開催 (RLI パート I に向けてのファシリテーター研修会)

8月23日(土) 松任産業会館において第2回RLI 委員会を開催しました。内容は「RLIパート I に向けてのファシリテーター研修会」です。

講師は富永良史先生です。先生とは昨年に続いて3回目の研修となります。内容は「ファシリテーションの基礎」「ファシリテーターとしての『あり方』とそれを支える『マインド』」です。

3時間に渡り研修を進めました。その中で先生よりいろいろなアドバイスをいただきました。

本番に向けて、委員メンバーはずいぶんファシリテーターとしての話し合いの進め方が上達して来ています。



委員会報告

地区ロータリー財団監査委員会 委員長

中村 哲郎 (金沢RC)

■ロータリー財団監査委員会報告

8月26日(火)ガバナー事務所において、青山財団委員長から、2024-25年度の財団委員会の事業活動に関する報告を受けました。事前に財団監査委員会の中村委員と山田委員にも内容を精査頂きました。あらためて関係書類等の確認をさせて頂きました。適正に対応されておりましたこと、このガバナー月信の場をお借りしてご報告させて頂きたいと思います。

小職の3年間の財団監査委員会の任もこれで終了となります。中村委員、山田委員にはお力添えを賜りましたこと厚く御礼申し上げます。同様に3年間、青山財団委員長、財団委員会メンバーの皆様におかれましては、コロナ感染症5類への移行、また能登半島地震等の困難な状況の中、素晴らしい活動を実践頂き心より敬意を表したいと思います。加えて、ロータクトメンバーと共にを行ったポリオ根絶キャンペーン活動、複数のGG補助金奨学生の派遣、GG補助金を使用した事業ならびにVTTへの取組み等は2610地区の実績として、これからも大いに私どもの励みになると確信しております。

能登半島地震からの本格的な復旧復興が着実に前進すること、DDFがその一助になることを心から祈念して最後のご挨拶とさせて頂きます。有難うございました。



委員会報告

地区DEI 委員会 委員長

東出 悦子 (富山RC)

■第1回地区DEI委員会報告



2025年8月30日10時～12時までウィング・ウィング高岡において、第1回地区DEI委員会を開催いたしました。

冒頭、小山英一ガバナーよりご挨拶をいただき、「DEIの理念が各クラブに根づいていくことの重要性」について伝えて頂きました。

続いて、小山ガバナーによる講話「いごちのよいクラブづくりをめざして」を頂き、国際ロータリーが掲げる「DEIの理解と実践」の重要性が改めて共有されました。特に、「個々の能力が発揮できるロータリークラブ」を目指すこと、それは、自分らしさを尊重し合うクラブづくりであること、また、そのために、日常での小さな気づきを増やすことが大切であるとのことのお話が印象的でした。

その後、各委員が自己紹介と感想を述べ、活発な意見交換の時間となりました。

後半は、同日午後開催されるクラブDEI担当者向け研修会に向けて、参加者により多くの気づきを得ていただけるよう、役割分担と最終準備を行いました。

最後に、翠田章男ガバナーエレクト、北川善昭ガバナーノミニーよりそれぞれご挨拶をいただき、黒川伸一カウンセラーからは講評を賜りました。



黒川カウンセラーからは、「ラーニング形式で自分の意見を言い、人の意見を引き出すことにより、互いに尊重し合える関係が築かれる。それがクラブの魅力となり、結果として会員増強にもつながる」との貴重なご示唆をいただきました。

第1回委員会を無事開催できましたことは、ひとえにご参加いただいた皆様のおかげです。今後もDEIの理解と実践をともに進めてまいりましょう。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

委員会報告

地区DEI 委員会 委員長

東出 悦子（富山RC）

■クラブDEI担当者研修会(1/2)



2025年8月30日（土）の午後、ウイング・ウイング高岡にて「クラブDEI 担当者研修会」が開催され、2610地区のクラブから約50名が参加しました。参加者は、DEI 委員長、委員、会長、会長エレクト、幹事、副幹事など、多様な立場の方々でした。

研修会は2部構成で行われました。第1部では、神野地区ラーニングファシリテーターが「DEIと公共イメージ向上」と題した講演を行い、冒頭にはAppleの「Think Different」の動画が紹介されました。動画では、他者と違うことの素晴らしさが語られ、DEIの理念と深く重なるメッセージが伝えられました。

講演では、多様性や公平性を尊重することで、ハラスメントやネグレクトのないクラブや社会を目指そうという呼びかけがありました。また、ロータリーの魅力は、一人ではできないことを仲間とともに創り上げる力にあるとも強調されました。最後に、世界ポリオデーのフォトコンテストの紹介がありました。



委員会報告

地区DEI 委員会 委員長

東出 悦子 (富山RC)

■クラブDEI担当者研修会 (2/2)



第2部では、「ロータリーの友:あるある相談室」と題し、5人グループで段ボール製の円卓「えんたくん」を使った対話形式のワークを行いました。参加者は膝の上に円卓を置き、メモを書き込みながら活発な意見交換を行いました。「ロータリーの活動がマンネリ化している」「役職を断れない雰囲気

気」「女性会員への拒否感」「家族に活動の意義を説明できない」といった相談に対して、笑いや共感、驚きも交えながら率直な意見が交わされました。他クラブの状況を知ることで、新たな視点や気づきが生まれた有意義な時間となりました。

昨年と比べて、DEI 委員会を立ち上げるクラブも増え、他の委員会と兼任で担当される例も見られ、少しずつ浸透してきているように感じます。規模や体制によっては独立した委員会の設置が難しい場合もありますが、既存の公共イメージ委員会などをDEI委員会に改称するなど、工夫をしながら今後もDEIの取り組みを進めていきたいと思っています。



※神野地区ラーニングファシリテーターの発表資料は、2610地区のホームページに既に掲載済みですので、ぜひご確認ください。

委員会報告

地区RLI 委員会 委員長

八木 良彦 (白山RC)

■ RLIパート I 開催される！

RLIパート I が9月6日(土)に石川県地場産業振興センターで開催されました。受講者の参加人数は50名です。石川県から30名、富山県から20名が参加されました。その中でロータリー歴が1年未満の方が6名、20年以上の方が4名参加されました。また、初めて衛星クラブの方が参加されました。クラブ数は30クラブになります。

多様で多彩なロータリアンの参加の中で、これからのロータリーの未来を展望出来るような「気付き」や「発見」が話の中から生まれていました。

今回で全パートを終了された方が7名いました。翠田ガバナーエレクトより終了バッチが1人ひとりに渡されました。

参加者がRLI でのラーニングの学び方の経験を生かして、地区やクラブの活性化に繋げて行ってほしいと思います。

次回のRLIパートⅡは11月29日(土)石川県地場産業振興センターです。

RLIパートⅢ は2025年3月7日(土)富山県高岡市「ウイング・ウイング高岡」で開催されます。

どうぞ、皆様のご参加をお待ちしています。



米山学友会総会報告

地区米山学友会会長

はん じゅんい

範 雋偉（小矢部RC）

私は中国出身で、2015年4月から2017年3月までロータリー米山奨学生として、小矢部ロータリークラブの皆様にご温かく支えていただきました。現在は富山県発のIT企業に勤務し、国際協力や異文化理解の促進に努めております。奨学生時代に学んだ「人とのつながりを大切にする姿勢」「異文化を理解する心」「奉仕の精神」は、今も私の行動の基盤となっています。

米山学友会の理事や会員として活動する中で、ロータリアンや学友との絆を深め、多くの学びを得てまいりました。

皆様もご承知のとおり、2024年1月1日には能登半島地震が発生しました。第2610地区米山学友会では、募金活動や炊き出しボランティア、支援金の寄付、老人ホームでの復旧作業、清掃活動や復興学習体験など、さまざまな奉仕活動が続けております。私たちの力は決して大きくはありませんが、小さな行動であっても、被災地の方々の心を少しでも温められると信じ、取り組んでいます。

この思いをさらに広げるため、第5回米山学友による世界大会を能登半島で開催し、全世界の米山学友と共に復興を支援したいと考えております。大会を通じて能登の現状を日本国内外に伝え、復興への協力の輪を広げていきたいと願っています。

また、大会に向けて、日本国内外の米山学友会と連携し、合同奉仕活動も積極的に実施しております。これらの活動は、米山学友同士の絆を深めるだけでなく、ロータリアンの皆様との交流の場ともなります。ぜひ地区のロータリアンの皆様にもご参加いただき、ともに歩んでいただければ幸いです。

今後とも、皆様の温かいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



【第2610地区米山学友会 第20回総会 記念写真（2025年7月21日・海の日／瑞龍寺）】

この総会は、毎年「海の日」に開催され、地区内の学友が一堂に会して活動報告や今後の計画を共有する大切な場です。世代や国籍を越えて集う仲間とのつながりが、被災地支援をはじめとする多様な活動の原動力となっています。

米山奨学生

「一人一花 in 能登半島」参加報告

米山奨学生

シハ・チョースワ（金沢東RC）

このたびは、能登半島で開催された「一人一花」に参加させていただき、誠にありがとうございました。私は男性ですが、花や木といった植物を育てるガーデニングに以前から興味があり、今回の活動をとっても楽しみにしておりました。

当日は厳しい暑さにもかかわらず、多くの方々が集まり、一緒に花を植えることができました。皆さんと協力して作業を進める中で、自然と笑顔があふれ、心が温くなるひとときでした。また、思いがけず日本で人気の女優さんにもお会いでき、大変うれしく思いました。



ちなみに、卓話のために珠洲ロータリークラブを訪問いたしました。その際、道の脇や住宅に残る地震の被害を実際に目にしました。家屋の一部にはいまだに損傷が見られ、一年半以上が経った今も完全には修復されていない状況でした。しかしながら、日本の人々が力を合わせ、少しずつ復旧を進めている姿を拝見し、大きな感銘を受けました。私自身も「能登半島をまた美しい姿に戻したい」という思いを強くいたしました。

また、この旅行では他の奨学生の皆様と交流することができ、とても貴重な経験になりました。お互いの考えや将来の夢を語り合うことで、新たな刺激や学びを得ることができました。そして、三平カウンセラーも一緒に参加してくださり、安心感と心強さを感じました。短い時間ではありましたが、本当に思い出深い経験となりました。

今回の「一人一花」への参加を通じて、人と人とのつながりや協力の大切さを改めて実感しました。この経験を心に刻み、今後も自分なりに社会に貢献していきたいと思います。最後になりますが、このような貴重な機会を与えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

米山奨学生

「一人一花 in 能登半島」参加報告

米山奨学生

トブデンツェベン アリウンザヤ（砺波RC）

「一人一花 in 能登半島」という活動に参加し、貴重な体験をさせていただきました。災害はいつでも起きるのかを正確に予測することは難しいですが、それ以上に大切なのは、それが発生した後、地域をどう再生させ、人々の心をどう支えていくのかということだと思います。

地震地域で不安を抱える方もいれば、一日でも早い復旧を願う方もいらっしゃると思います。そうした大変な状況の中でこそ、人と人との助け合いや思いやりの心が力強く息づくのではないのでしょうか。困難に直面したときに互いに手を差し伸べ合うことが、社会をより強くそして温かいものにしていけるのだと自分なりに信じています。

日本では「困ったときはお互い様」という言葉をよく耳にします。今回の活動では、花を植えるだけでなく、多くの方々と交流する中で、一生懸命にチョコレートを宣伝していた高校生、暑い中で揚げ物を配っていた方、その一つひとつの姿がその精神を形にしているという風に感じました。こうした文化、精神を実感しつつ、国や世代を超えて互いに支え合う姿勢がより印象的でした。

たとえ一人の力であっても、それは一つの花となり、やがて花が増えていくように地域全体を明るくしていきます。地元の人でなくても、その思い、精神が集まれば確かな力となり、困難な状況の中にあっても希望を生み出すことができると思います。「一人一花」という活動は、単なる植栽活動ではなく、人と人の心を結び、未来へと続く支え合いの象徴でもありました。

能登で植えた花が、これからの地域に彩りと希望をもたらし、人々の笑顔とともに咲き続けていくことを心から願っております。そして、温かく迎え入れてくださり、有意義な経験を共にさせていただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。



花壇右手前から

1人目 トブデンツェベン アリウンザヤさん

4人目 シハチョースワさん

ロータリー財団 グローバル補助金奨学生報告

グローバル補助金奨学生

中森 寧々

皆様、ご無沙汰しております。グローバル補助金奨学生の中森寧々です。スイスのジュネーブにあるジュネーブ国際開発研究大学院にて留学生活を送っています。日本は依然として暑い日が続いていると伺っておりますが、体調など崩されていませんか。スイスでは8月下旬より日中も20度前後の日々が続き、夜は長袖・長ズボンが欠かせない気候となっております。

6月末から7月中旬に向けて第59回国連人権理事会が開催され、インターンシップの一環として参加させていただきました。理事会では、世界中で起きている人権問題に関する各国代表の議論を直接聞けるだけでなく、そこで出会った人たちと実際に意見交換などをさせていただくことができ、大変刺激のかつまり多い日々を過ごすことができました。

さらに、所属するNGOと共に国連でサイドイベント（国連の会議とは別に、会議のメインテーマに関連するパネルディスカッション等のこと）を主催しました。本イベントでは、被爆から80年を経た広島・長崎の核被害をテーマに、国連人権高等弁務官事務所、マーシャル諸島大使、そして2024年ノーベル平和賞を受賞された日本被団協の方々等合計七名をお招きしました。当日はオンラインを含め約90名の参加者を迎えることができ、核兵器がもたらす人権問題について理解を深め、課題意識を共有する有意義な機会となりました。また、このイベントを通じて問題の重要性を世界、そして次世代に発信することができたのではないかと感じております。



【人権理事会でのサイドイベント】

ロータリー財団 グローバル補助金奨学生報告

グローバル補助金奨学生

中森 寧々

人権理事会終了後は、友人が訪れてくれたり、ヨーロッパで修士課程を学ぶ大学時代の友人と再会したりする機会がありました。

再会を通じて、自身の原点や忘れかけていた想いを思い出すことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。また、学期中になかなか遠出ができなかったのも、せっかくならスイスらしいところに行きたいと思い、スイスの美しい山々を堪能してきました。

有名な観光地のGrindelwald、Lauterbrunnen、OeschinenseeやLungernなどはジュネーブからは少し遠いですが、日帰りで行くことができます。目の前に広がる絶景は、テレビやインターネットで見ていた通りの美しさで、国際都市でモダンなジュネーブとはまた違った、スイスの自然の魅力を存分に実感することができました。

私が代表を務めるアジア学生団体CEASでは、10月開催予定のフォーラムに向けて、夏休み期間中に着々と準備を進めてきました。

代表という立場は初めての経験であり、学生たちをまとめることや物事を計画通りに進める難しさを痛感しています。しかし、優しいメンバーに支えられながら、少しずつ自信を持てるようになってきました。この経験を通じて、自分のコンフォートゾーンを抜け出す勇気や努力の重要性を再認識し、自分の得意なことや苦手なことについても深く理解するいい機会となっております。

6月から8月は社会人の方もバケーション時期ということもあり、1990地区の皆様にお会いすることができませんでしたが、9月から新しい奨学生が一人加わると伺っております。夏休み期間に一回り成長した自分でお会いできることを心待ちにしています。

今後も皆様のご支援に応えるべく、いただいたご縁と経験を生かし、学びをさらに深めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



【ルームメイトとOeschinensee】



【Grindelwaldの美しい光景】

ロータリー財団 グローバル補助金奨学生報告

グローバル補助金奨学生

臼田 圭佑

グローバル補助金奨学生の臼田圭佑と申します。2024年10月より、ロータリー財団のご支援のもと、米国マサチューセッツ州ボストンのMassachusetts General Hospital(MGH)、およびBroad Institute of MIT and Harvardにて博士研究員として活動しております。心臓病学・不整脈領域を専門とし、現在はビッグデータを活用した臨床研究や、人工知能(AI)の臨床応用に関する研究に取り組んでおります。AIを医療の現場に導入することで、これまで見えなかったリスクを事前に察知し、より多くの患者さんの命を救うことにつながると考えています。

6月には、米国でのホストクラブであるLynn Rotary Clubの定例集会にてスピーチの機会をいただきました。自身のキャリアの歩みや、米国で研究を志した理由に加えて、現在進行中の研究プロジェクトの内容とその社会的意義、そして今後の展望についてお話ししました。同クラブでの初めてのスピーチでしたが、Jean-Marie会長をはじめクラブの皆さまが温かく迎えてくださり、大変実りある時間となりました。質疑応答の中では、研究テーマへの率直な関心や医療AIに関する質問などをいただき、日米での医療への関心の違いや共通点を改めて感じる機会にもなりました。

また、8月にはスペイン・マドリードで開催された欧州心臓病学会(European Society of Cardiology)に参加し、現在取り組んでいる研究の一部を発表する機会を得ることができました。会場では世界中から集まった専門家と議論し、多くの新しい視点や刺激を受けました。今回の研究成果はすでに論文化して投稿しており、採択を心待ちにしているところです。学会には妻と子どもたちも同行し、発表後には市内の観光を家族と共に楽しむこともできました。国際的な舞台での発表と家族との時間を両立できたことは、研究者としても父親としても非常に大きな喜びでした。

今後も、AIと医学をつなぐ研究をさらに発展させ、臨床の現場に還元できるよう尽力してまいります。そして、ロータリー奨学金によりこのような貴重な経験が可能となっていることに、改めて心より感謝申し上げます。引き続き精進してまいります。



写真:左

【Jean-Marie会長】

写真:右

【European Society of Cardiology Congress 2025 (マドリード)にて】

ロータリー財団 グローバル補助金V T T 報告

輪島市田谷漆器店

田谷 昂大

■ ロサンゼルス研修を終えて(1/2)

このたび、ロータリー財団のグローバル補助金を活用し、若手輪島塗職人5名が米国ロサンゼルスでプロダクトデザイン研修を受ける機会をいただきました。能登半島地震・豪雨により多くの工房や住まいが被災し、輪島塗の産地は今も厳しい状況にあります。その中で、伝統を受け継ぐ若手職人が新しい視野を広げ、将来を見据えた一歩を踏み出すことを目的として、この研修が実現しました。私はその一員として9月8日から11日まで、Art Center College of Designのペニー・ハーシュコビッチ教授の指導を受け、現地でのフィールドリサーチや講義を通じて、人間中心設計（Human Centered Design）の考え方や国際的なデザインの潮流を学びました。



初日にはアートセンターにて講義を受け、最先端のデジタル技術や3Dプリンターの活用方法に触れました。そこで強調されたのは、伝統を守るだけではなく「従来の製品」「現代の生活に合う製品」「革新的な挑戦的製品」という3つの軸を持ってブランドを展開することの重要性です。輪島塗の未来を考える上で、多角的なアプローチの必要性を実感しました。

2日目はロサンゼルス中心部のRow DTLAを訪れ、ショップやギャラリーで現地の消費者やデザイナーの視点に触れました。「ものづくりには必ずストーリーがあり、それは使い手に渡った後も続いていく」という言葉が印象的で、輪島塗もまた、使い手と共に歩んできた物語の積み重ねであることを改めて認識しました。伝統を「物語」として表現し、生活者に伝えることが今後の鍵だと感じました。

ロータリー財団 グローバル補助金V T T 報告

輪島市田谷漆器店

田谷 昂大

■ ロサンゼルス研修を終えて(2/2)

3日目は、プリツカー賞受賞建築家トム・メイン氏の講義や、Yi教授との対話がありました。そこではデジタル技術が無限の可能性を持つこと、同時に地域固有の文化や背景を知ることが新しい価値創造に不可欠であることを学びました。特にYi教授からいただいた「輪島の人々が輪島の文化を知ることが復興の第一歩になる」という言葉は心に深く刻まれました。自らの文化を再確認することこそが、震災からの真の復興への道であると実感しました。

最終日には美術館で成果発表を行いました。短期間ながら各自が異なる視点から学びをまとめ、新しいデザインの方向性を示しました。同じ経験を共有しても、多様な発想が生まれることに大きな刺激を受け、また国際的な舞台で自分たちの考えを発信できたことが、大きな自信となりました。



今回の研修は、能登半島地震からの復旧・復興の途上にある輪島塗にとって、大きな希望の光となりました。参加した5人の職人は、帰国後に仲間や地域に学びを還元し、新しい製品開発や販路開拓に挑戦していきます。大切なのは、個々の成長にとどまらず、輪島塗業界全体の力を高め、地域社会の復興と未来に結びつけることです。伝統と革新を融合させ、次の世代に輪島塗の文化を確実に引き継ぐために、私たちは今後も挑戦を続けていきたいと思います。

行事予定

2025年10月・11月・12月 / 2025年9月29日現在

日付	曜日	行事予定	場 所	時間・備考
10月 ＜経済と地域社会の発展月間・米山月間＞				
5	日	第14回全国危機管理委員長会議	AP東京八重洲＋ZOOM	13:00～16:00
		2025-26年度第3回米山学友会理事会	金沢市内	11:00～
11	土	第1回次期ガバナー補佐会議	オークスカナルパークホテル富山	16:00～17:30
11・12	土・日	ローターアクト:3地区合同国内研修(石川・富山、横浜・川崎、愛知)	石川県青少年総合研修センター他	13:30～翌19:15
11～14	土～火	米山学友会モンゴルウランバートル第39番小学校 手洗い洗面台設置事業	モンゴル	
12	日	ポリオ根絶キャンペーン:小松市どんどんまつりに参加	小松駅西口	
13	月	第1回ポリオ根絶のためのチャリティゴルフコンバ	能登島G&CC	9:00～
18	土	小松RC創立70周年記念ゴルフ大会	小松カントリークラブ	
19	日	小松RC創立70周年記念大会	石川県小松市團十郎芸術劇場うらら	13:30～19:35
		第47回地区インターアクト年次大会	ウイング・ウイング高岡	10:00～15:30
		国際青少年派遣学生帰国報告会(2024-25年度 ROTEXによる)	リファール4階研修室4	9:30～12:00
		2026-27年度派遣予定交換学生第1回オリエンテーション(保護者同席)	リファール4階大研修室	13:30～16:00
21	火	2025-26年度第2回ガバナー会議事前説明会(オンライン)		19:00～20:00
25	土	地区大会1日目:4委員会、指導者育成セミナー	石川県小松市團十郎芸術劇場うらら	13:00～16:50
26	日	地区大会2日目:地区大会、大懇親会	ウレシヤス小松	12:30～19:45
未定		第1回地区社会奉仕小委員会		午前
		第1回クラブ社会奉仕委員長会議		午後
		地区ローターアクト委員会:第2回会長幹事会議		
11月 ＜ロータリー財団月間＞				
1・2	土・日	日本ロータリー学友会全国総会	ホテルレクストン鹿児島他	
2	日	2025-26年度第4回米山学友会理事会	ZOOM	
8	土	第3回地区ロータリー財団委員会		
		ロータリー財団学友会報告会		
		グローバル補助金奨学生面談会(予備日)		
11	火	三クラブ合同例会(立山・上市・越中八尾)	立山町元気交流ステーションみらいば	17:30～
15	土	第3回地区RLI委員会	グランドホテル白山	13:30～16:30
17	月	ロータリー財団地域セミナー	パシフィコ横浜	10:00～17:30
18	火	ガバナーノミニー・ラーニングセミナー(GNLS #1)		13:30～16:55
		第2回ガバナーエレクト・ラーニングセミナー(GELS #2)		13:30～16:55
		2025-26年度第2回ガバナー会議		14:00～16:00
		メジャードナー顕彰午餐会		ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
		RI会長ご夫妻・TRF管理委員長ご夫妻歓迎晩餐会	横浜ベイホテル東急	18:00～20:30
19	水	UNITE FOR GOOD NIGHT(ロータリー研究会懇親会)	横浜ベイホテル東急	18:30～20:30
19・20	水・木	第54回ロータリー研究会	パシフィコ横浜	8:50～翌15:00
22	土	米山奨学生ロータリアン企業訪問	小松・加賀市内	
		米山学友会座談会	富山市内	
29	土	富山第1グループIM	うなづき友学館	15:30～16:50
		宇奈月RC創立40周年記念式典・祝賀会	うなづき友学館・宇奈月麦酒館	17:00～19:20
		RLIパートⅡ	石川県地場産業振興センター	9:30～16:30
30	日	第2回クラブサポートミーティング(対面)	ホテル金沢	13:30～16:30
未定	土・日	第2回地区会員増強委員会		
12月 ＜疾病予防と治療月間＞				
6	土	第4回地区ロータリー米山記念奨学会委員会	金沢ニューグランドホテル	15:00～15:30
		ロータリー米山記念奨学会面接委員オリエンテーション		15:30～16:00
		米山年末懇親会		17:00～19:30
6・7	土・日	国際青少年第2回交換留学生オリエンテーション(派遣・受入学生合同による1泊研修)		
7	日	第16回青少年交換委員長会議	AP日本橋＋ZOOM	
		オーストラリアからの長期交換学生受入オリエンテーション(ホストクラブ対象)		
8	月	第3回国際ロータリー第2地域地域ミーティング	Zoom開催	20:00～21:00
9	火	加賀白山RC創立30周年記念例会	ホテル・アローレ	19:00～
13	土	2026学年度米山奨学生面接試験(石川)	ホテル金沢	9:00～17:00
14	日	2026学年度米山奨学生面接試験(富山)	富山電気ビルディング	10:00～16:00
		次期地区チーム委員長会議	オークスカナルパークホテル富山	
21	日	第4回地区リーダー向けセミナー(危機管理)	AP日本橋＋ZOOM	

会員数報告

2025年8月分

2025年8月末日現在

グループ	クラブ名	会員数			女性会員			マイロータリー登録率
		期初	月末	増減	期初	月末	増減	
富山第1グループ	朝 日	21	22	1	2	2	0	19.05%
	黒部中央	22	22	0	2	2	0	40.91%
	入 善	7	7	0	0	0	0	83.33%
	宇 奈 月	27	26	-1	2	2	0	100.00%
	魚 津	18	19	1	2	2	0	68.42%
	魚 津 西	15	16	1	1	1	0	50.00%
	6 R C	110	112	2	9	9	0	60.29%
富山第2グループ	越中八尾	19	19	0	2	2	0	42.11%
	上 市	17	19	2	4	4	0	21.05%
	立 山	13	14	1	1	1	0	28.57%
	富 山	108	110	2	3	3	0	19.27%
	富山ｼｬｰ	73	76	3	0	0	0	39.47%
	富 山 南	55	59	4	1	1	0	54.24%
	富山みらい	83	88	5	15	15	0	53.41%
	富 山 中	49	49	0	6	6	0	48.98%
	富 山 西	67	68	1	0	0	0	29.41%
	富山大手町	50	51	1	5	5	0	45.10%
富山第3グループ	10R C	534	553	19	37	37	0	38.16%
	射 水	32	31	-1	1	1	0	51.61%
	東となみ	18	18	0	1	1	0	100.00%
	新 湊	40	40	0	2	2	0	32.50%
	新湊中央	12	13	1	0	0	0	30.77%
	高 岡	78	79	1	3	3	0	30.38%
	高岡万葉	61	61	0	4	4	0	37.70%
	砺 波	41	42	1	4	4	0	30.95%
富山第4グループ	7 R C	282	284	2	15	15	0	44.84%
	氷 見	31	32	1	4	4	0	28.13%
	氷見中央	11	11	0	1	1	0	27.27%
	南 砺	42	45	3	3	3	0	48.89%
	小 矢 部	38	41	3	4	4	0	45.10%
	小矢部中	42	45	3	0	0	0	26.67%
	高 岡 北	32	32	0	4	4	0	37.84%
	高 岡 西	42	43	1	2	2	0	48.84%
	7 R C	238	249	11	18	18	0	37.53%

ロータリークラブ名	会員数			女性会員			マイロータリー登録率
	期初	月末	増減	期初	月末	増減	
南 砺	1	1	0	0	0	0	100.00%
富山国際大学	17	15	-2	11	11	0	11.11%
金 沢 東	17	18	1	6	7	1	100.00%
金 沢	15	17	2	3	5	2	81.82%
小 松	2	3	1	0	0	0	100.00%
金 城 大 学	16	16	0	16	16	0	0.00%
6RAC	68	70	2	36	39	3	65.48%

グループ	クラブ名	会員数			女性会員			マイロータリー登録率
		期初	月末	増減	期初	月末	増減	
石川第1グループA	河 北	22	23	1	0	0	0	52.17%
	河 北 南	32	30	-2	3	2	-1	62.50%
	金 沢	120	122	2	2	2	0	45.90%
	金 沢 東	88	90	2	5	5	0	56.52%
	金沢香林坊	98	102	4	0	0	0	81.37%
	金 沢 南	52	57	5	5	6	1	61.40%
	6 R C	412	424	12	15	15	0	59.98%
石川第1グループB	白 山	32	32	0	5	5	0	50.00%
	白山石川	36	36	0	4	4	0	56.76%
	金沢百万石	30	30	0	14	14	0	66.67%
	金 沢 北	38	39	1	5	5	0	53.85%
	金沢みなと	45	48	3	5	5	0	52.08%
	金 沢 西	42	43	1	6	6	0	65.12%
	野 々 市	42	42	0	6	6	0	61.90%
	7 R C	265	270	5	45	45	0	58.05%
石川第2グループ	加 賀	73	74	1	5	5	0	63.51%
	加賀中央	27	27	0	8	8	0	21.43%
	加賀白山	25	25	0	1	1	0	20.83%
	小 松	46	48	2	5	5	0	58.33%
	小 松 東	35	35	0	5	5	0	100.00%
	小松シティ	28	29	1	4	4	0	35.71%
	能 美	48	49	1	1	1	0	16.33%
	山 中	15	15	0	0	0	0	13.33%
石川第3グループ	8 R C	297	302	5	29	29	0	41.18%
	羽 咋	32	32	0	1	1	0	93.75%
	中能登まほろば	13	13	0	1	1	0	69.23%
	中 島	8	9	1	0	0	0	33.33%
	七 尾	43	47	4	0	1	1	65.96%
	七尾みなと	49	50	1	1	1	0	58.00%
	志 賀	23	23	0	4	4	0	78.26%
	富 来	14	14	0	1	1	0	57.14%
石川第4グループ	7 R C	182	188	6	8	9	1	65.10%
	穴 水	12	11	-1	2	2	0	36.36%
	能 都	36	36	0	2	2	0	30.56%
	珠 洲	14	14	0	0	0	0	23.08%
	内 浦	18	18	0	3	3	0	22.22%
	輪 島	26	28	2	2	2	0	13.79%
	5 R C	106	107	1	9	9	0	25.20%
	63RC合計	2,426	2,489	63	185	186	1	47.58%

衛星クラブ名	会員数			女性会員		
	期初	月末	増減	期初	月末	増減
小矢部みらい	12	19	7	3	4	1
高岡北ルミナス	9	10	1	4	4	0

R 財団・米山記念奨学会寄付者一覧／会員異動

R財団 寄付

ポール・ハリス・フェロー

ク ラ ブ	氏 名	日 付
白山石川	福 永 哲 夫	8 月 20 日

使途指定寄付

寄 付 名 称	氏 名・クラブ	日 付
ポリオプラス	魚 津 ロータークラブ	8 月 25 日
ポリオプラス	川 津 良 成 高岡西 RC	7 月 30 日

R米山記念奨学会 寄付

米山功労者 メジャードナー

ク ラ ブ	氏 名	日 付	回 数
富 山 西	青 山 嵩	8 月 29 日	10回
七尾みなと	姥 浦 昭 二	8 月 29 日	12回

米山功労者 マルチプル

ク ラ ブ	氏 名	日 付	回 数
富山みらい	打 出 孝 彦	8 月 7 日	7回

◆クラブ扱い特別寄付◆

寄付名称	寄付者	寄付金額
クラブ寄付	高岡ロータリークラブ	468,000円

入 会

ク ラ ブ	氏 名	日 付
富 山	三 澤 誠	8 月 5 日
富山みらい	渡 辺 幸 一	8 月 19 日
小 矢 部 中	坂 田 隆 雄	8 月 7 日
金 沢 東	宇 野 将 人	8 月 4 日
	澁 川 洋 一	8 月 4 日

入 会

ク ラ ブ	氏 名	日 付
金 沢 南	今 村 成 吾	8 月 5 日
金沢みなと	石 橋 智 晴	8 月 19 日
金 沢 西	尹 大 偉	8 月 29 日
小松シティ	三 井 守	8 月 4 日
能 美	亀 田 豊	8 月 22 日
輪 島	井 田 早 百 合	8 月 5 日
衛星クラブ	氏 名	日 付
小矢部みらい	島 津 貴 之	8 月 1 日
高岡北ルミナス	小 山 英 一	8 月 1 日

退 会

ク ラ ブ	氏 名	日 付
射 水	川 尻 達 也	8 月 31 日
河 北 南	松 本 英 子	8 月 31 日
	後 洋 平	8 月 31 日
金 沢 東	真 鍋 睦	8 月 31 日
輪 島	渡 辺 玉 嬋	8 月 5 日

ロータリーアクトクラブ	氏 名	日 付
富山国際大学	DUTRIEUX Tom Bernard Serge	8 月 1 日
	森 沢 蓮	8 月 1 日

ご冥福をお祈りいたします



吉村 多作 会員(穴水RC)
2025年8月12日(享年87歳)
ヨシムラ代表
ロータリー歴30年



竹澤 平和吉 会員(珠洲RC)
2025年8月24日(享年103歳)
竹澤林業 名誉会員
ロータリー歴30年